

無事故で新年迎えて

年末交安・地域安全運動スタート

岐阜市 SKEら 一日署長、啓発

年末の交通安全県民 年末始地域安全運動が11日始まった。岐阜運動(20日まで)と年一(来年1月5日まで)北、中、南署は、岐阜



運動スローガン「無事故で年末 笑顔で年始」と声をそろえる一日警察署長の(右から)加藤るみさん、磯原杏華さん、斉藤真木子さん＝岐阜市正木中、マーサ21



元五輪選手の平田京美さん(右から2人目)ら岐阜中署の一日署長を務めた5人＝岐阜中署

市内各所で趣向をこらした啓発活動を行い、事故の根絶や防犯の徹底を呼び掛けた。

岐阜北署は、アイドルグループSKE48のメンバー3人を一日署長に委嘱。県出身の加藤るみさん(20)、磯原

杏華さん(19)、斉藤真木子さん(21)が同市正木中のマーサ21で、買い物客らに交通安全を呼び掛けた。

3人はステージに立ち、署員のクイズに答える形で県内の事故状況や交通安全の重要性を訴えた。会場とともに運動スローガンを復唱し、「無事故

で年末 笑顔で年始」と声をそろえた。岐阜中署は一日署長に、2012年ロンドン五輪フェンシング女子フルーレに出場した岐阜トヨタ自動車の平田京美さん(33)をはじめ、田京美さん(33)をはじめ、大垣共立銀行の佐藤愛さん(22)、大垣共立銀行の加藤亜里沙さん(23)、岐阜信用金庫の(古田浩康、松浦健司)

小森友貴さん(23)、中部電力の工藤梨愛さん(25)の5人を任命した。

平田さんと工藤さんはJR岐阜駅前で、バスの利用者に交通安全を呼び掛けるチラシを配布。金融機関から選ばれた3人は名鉄岐阜駅前で、特殊詐欺などの被害防止を促す啓発グッズを配った。

岐阜南署管内では、署員や交通安全協会のメンバーら25人が幼稚園など10カ所を訪問。信号の色に見立てた3色のサンタクロースに扮し、子どもたちに事故に注意するよう声を掛けた。